



小林 立栄 議員

一括質問方式

男女共同参画社会の実現へ

市長 より一層推進しなければならぬ

問.....
学校での取り組みは。

答 (教育長).....
教育活動や行事全般において、性別に関わらず一人ひとりの能力や個性が発揮できるように取り組んでいる。今後も男女共同意識を高める教育を進める必要がある。

問.....
ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)や※ハラスメン

答 (市長).....
結婚生活・子育て・介護についての事前教育も必要では。

問.....
ト防止の推進を。

答 (市長).....

長時間労働の削減・生産性向上、ハラスメント防止に向けた情報、育児休業や介護休暇など支援制度の周知や活用しやすい環境整備に向けて、企業や関係団体へ継続して働きかけていく。

答 (市長).....

ファミリー教室や料理教室など開催している。理想の家事・育児を話し合えるようなミートイングシートの導入や、事例の紹介など地道に取り組むたい。

問.....
女性特有のがん対策も男女共同参画に位置付けられている。乳がん予防として、自己検診の周知や習慣化に向けた取り組みの充実を。

答 (市長).....

自己触診の啓発を継続し、自己検診グループの紹介や定期検診対象外の若い年代への啓発も行いたい。

問.....
子宮頸がん予防ワクチンについて、定期接種対象者と家族への積

答 (市長).....

極的な情報発信を。
答 (市長).....
正しい知識と情報を得ることが大切である。リーフレットの配布、相談窓口の設置、予防接種の有効性を学ぶ機会の提供等、医療関係団体とも連携し、きめ細やかな支援に努める。

※ハラスメント

個人に対して意図的に相手の嫌がることや不利益を及ぼす行為のこと。
一例「セクシャル・ハラスメント(性に対する嫌がらせ)」「パワー・ハラスメント(職位や階級による嫌がらせ)」「マタニティ・ハラスメント(妊娠や出産に関する嫌がらせ)」「SOGI(性的指向やハラスメント(性的指向や性自認に関する嫌がらせ))」等

ヘルプマークの普及啓発を

市長 心のバリアフリーを推進する中で取り組む

問.....
外見からはわかりにくい困難を抱えた(義足や人工関節の使用、内部障害や難病、妊娠初期等)方々が、周囲の方に配慮や援助が必要なことを知らせるヘルプマークがある。普及啓発の充実を。

答 (市長).....

教育機関や公共交通機関・観光事業者等と連携して、周知に取り組むたい。



ヘルプマークやヘルプカードを提示された時は、記載している内容に沿った支援や配慮をお願いします。

■ 議会広報紙「遠野議会だより」について教えてください。

(5) 読みやすく、わかりやすい内容ですか。

- ア、良い
- イ、どちらでもない
- ウ、悪い
- エ、読んだことがない
- オ、その他(自由記載)

(6) どのような記事に関心がありますか。(複数回答可)

- ア、表紙
- イ、定例会・臨時会概要
- ウ、委員会での質疑
- エ、一般質問
- オ、予算の概要
- カ、政務活動費の公表
- キ、視察・研修・調査報告
- ク、市民の声
- ケ、わたしのひとこと
- コ、クイズ
- サ、その他(自由記載)

■ 「市民と議会との懇談会」について教えてください。

(7) 市民の皆様と自由に情報や意見を交換する場として、「市民と議会との懇談会」を開催しています。参加しやすい開催方法はどれですか。

- ア、対面式
- イ、ワークショップ方式
- ウ、その他(自由記載)

(8) 参加しやすい時間帯はいつですか。

- ア、平日(日中)
- イ、平日(夜間)
- ウ、土日祝日(日中)
- エ、土日祝日(夜間)
- オ、オンラインでの開催
- カ、その他(自由記載)

(9) 期待する内容は何か。(複数回答可)

- ア、議会の活動報告
- イ、市全体の課題
- ウ、身近な地域の課題
- エ、議員との意見交換
- オ、その他(具体的なテーマ等 自由記載)

■ 遠野市議会について教えてください。

(10) ご意見等がありましたらご記入ください。(自由記載)

アンケートにご協力ありがとうございました。